

第30回

がんの子どもを守る会 公開シンポジウム

第67回日本小児血液・がん学会学術集会 第23回日本小児がん看護学会学術集会 第30回がんの子どもを守る会
三団体合同公開シンポジウム

小児・思春期がんのこどもと家族を 地域で支える

本シンポジウムでは、小児・思春期がんのこどもやそのご家族があらゆるライフステージにおいて地域で豊かな社会生活を送れるためには何が大切か、皆さまとともに考えたいと思います。

■日 時 2025年11月21日（金）13:50～15:40

■会 場 福岡国際会議場 3F 第1会場

※オンデマンド配信あり

■申し込み ※右記QRコードからアクセスしてください

<https://www.congre.co.jp/jspho2025/general/index.html>



参加無料・
当日参加可



座 長

田尻 達郎 先生 第67回日本小児血液・がん学会学術集会会長
(九州大学大学院医学研究院小児外科学分野 教授)

植木 慎悟 先生 第23回日本小児がん看護学会学術集会会長
(九州大学大学院医学研究院 保健学部門 看護学分野 准教授)

シンポジスト

「地域で支える長期フォローアップ体制を目指して」

寺田 和樹 先生 (医療法人社団千秋双葉会 いなげ未来クリニック院長/成田赤十字病院小児科)

「“最期までその子らしく、家族らしく”の時を：小児がんの子どもと家族を地域で支える
居場所づくり」

濱田 裕子 先生 (下関市立大学 看護学部/ NPO福岡子どもホスピスプロジェクト)

「地域で過ごすかけがえないの日々（小児がんの男の子の事例から）」

松尾 怜奈 氏 (相談支援事業遊育園 相談支援専門員 / 遊育園こどもクリニック ソーシャルワーカー)

「息子の闘病と看取りを経て 患者家族の立場から思うこと」

三原 里美 氏 (がんの子どもを守る会 九州西支部代表/親)

「普通って何だろう？～生まれた時からサバイバーの僕が今思うこと～」

松村 恵佑 氏 (がんの子どもを守る会 会員/小児がん経験者)

チャリティマラソン（ジョギング&ウォーク）

- ・開催日時・場所：2025年11月21日（金） 集合7:10（予定） 大濠公園ジョギングコース（約2km）
- ・参加費（チャリティ）：お一人500円以上のご協力をお願いします。チャリティは学会会場をお願いします。
- ・申込方法・詳細は学術集会ホームページ等でお知らせします。



共催：一般社団法人日本小児血液・がん学会、特定非営利活動法人日本小児がん看護学会

後援：厚生労働省、こども家庭庁、公益社団法人日本小児科学会、一般社団法人日本小児外科学会、一般社団法人日本小児看護学会